土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　一級河川高梁川水系田黒川外　測量設計業務委託（災害査定）

事業名 または 工事名　一級河川高梁川水系田黒川外　測量設計業務

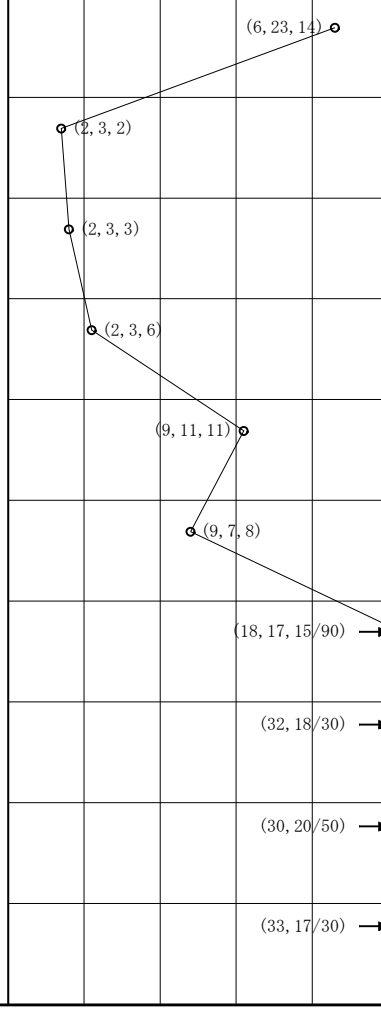
調査目的及び調査対象　河川 構造物基礎

ボーリング名	R2-BP.1	**調査位置**	広島県庄原市西城町平子					**北緯**	34° 54′ 59.1994″
発注機関	広島県北部建設事務所　庄原支所			**調査期間**	2020年 10月 27日 ～ 2020年 10月 30日			**東経**	133° 06′ 32.6140″
調査業者名	広建コンサルタンツ株式会社　庄原支店 **電話** 0824-72-5551	**管理技術者**	坂本裕之 地質調査技士 登録番号: 第23054号	**照査技術者**	矢野通夫 地質調査技士 登録番号: 第09654号	**コア鑑定者**	坂本裕之 地質調査技士 登録番号: 第23054号	**ボーリング責任者**	佐原一紀 地質調査技士 登録番号: 第14461号
孔口標高	T.P. 295.71m	**角度**	180°上下90°0°	**方位**	北0°東90°南180°西270°	**地盤勾配**	水平0°鉛直90°	**使用機種**	
総削孔長	10.00m							**試錐機**	YBM製YBM-1WA型
								エンジン	ヤンマーTF120V-E型
								ポンプ	YBM製GP-5型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1	294.01	1.70		玉石		暗灰				0.0～0.2m間は砂岩亜鉛礫からなる。 0.2～1.7m間は流紋岩の硬質な玉石。	
2	293.21	2.50		礫混り砂		灰褐～褐	緩い			φ3～5mm程度の礫を少量含む砂主体。	
3	291.96	3.75		礫混り粘性土質砂		淡褐～褐	緩い			φ3～5mm程度の礫を少量含む。 基質は粘性土質砂主体。 3.0～3.5m間は礫分多いが、2.5～3.0m、3.5～3.7m間は粘性シルト分大きい。	
4											
5				礫混り砂		淡褐～褐	中ぐらい			通称、流れマサと呼ばれる花崗岩が強風化しマサとして移動再堆積したもの。 6.0～6.2m間は花崗岩片残存する。	
6	289.16	6.55									
	289.06	6.65		粘性土		淡褐		軟らかい		緩い粘性土を挟む。	
7											
8				花崗岩		淡褐～褐～暗褐				軟岩I相当の強風化花崗岩。 強い指圧でマサ～鬼マサ状に砕ける。 部分的に乳白色を呈し、熱水変質化し粘性土化している。	
9											
10	285.71	10.00									

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）



N値	深度 (m)	100mごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
43	1.15～1.45	6	23	14	43/300		
7	2.15～2.45	2	3	2	7/300		
8	3.15～3.45	2	3	3	8/300		
11	4.15～4.45	2	3	6	11/300		
31	5.15～5.45	9	11	11	31/300		
24	6.15～6.45	9	7	8	24/300		
52	7.15～7.44	18	17	15/90	50/290	290	
115	8.15～8.28	32	18/30		50/130	130	
100	9.15～9.30	30	20/50		50/150	150	
115	10.15～10.28	33	17/30		50/130	130	

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法	原位置試験	室内試験	削孔日
					10/27
					10/28
					10/29